

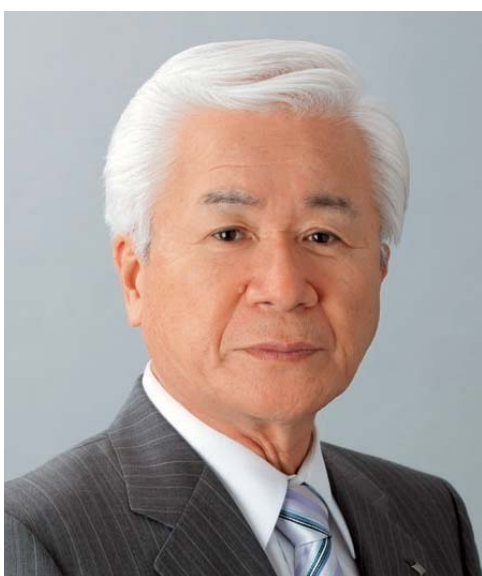
# 株主の皆様へ

株主の皆様には、格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。当社グループの平成24年3月期第1四半期の業績をご報告申し上げます。

第1四半期の連結業績は、春節明けの中国で油圧ショベルの販売台数が増加したものの、東日本大震災の影響により自動車業界向けの鋼材やアルミ・銅製品の販売数量が減少したことに加え、鋼材事業での主原料価格の上昇影響などもあり、前年同期と比べ増収減益となりました。

今後の見通しにつきましては、国内外ともに懸念材料はあるものの、経済は緩やかな改善基調を続け、当社グループの製品に対する需要も総じて堅調に推移するものと見込んでおります。一方、鋼材事業における主原料価格の上昇を踏まえた製品販売価格への転嫁につきましては、需要家の皆様にご理解をいただけますよう引き続き取り組んでまいります。

今回、以上のような展望を踏まえ、今年度の業績見通しと中間配当の方針を発表いたしました。残念ながら、昨年度に比べて減益の見通しとせざるをえない厳しい状況ではありま



代表取締役社長

佐藤 廣 士

すが、足下の収益改善に加え、中長期経営ビジョン「KOBELCO VISION “G”」の実現に向け、新たな海外拠点の設立などの将来の成長に向けた取り組みを進めてまいります。株主の皆様には引き続き、変わらぬご支援を賜わりますよう宜しくお願い申し上げます。

※業績見通しおよび、中間配当の予定につきましては、裏面に記載しております。

平成23年8月